

2020年12月

各位

日本フードサービス学会  
研究委員長 小川 美香子

## 2020年度 第2回 研究部会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は研究委員会の運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

標題の部会を下記の通り開催いたしますので、ご多用とは存じますが、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

今回の研究部会では、コロナ下での農業生産分野や流通分野での変化や課題、および産地との継続的な連携維持など、コロナ後の外食産業と国内農業との産地連携の課題を整理するため、これまで長年にわたって、国内産地と連携し、自ら農業分野にも参入している(株)モスフードサービス(マーケティング本部 商品流通部長 伊東清氏)から実需者サイドのお話を、また、業務需要対応のため、全国で産地間連携を行っているグリーンリーフ(株)/野菜くらぶ(代表取締役 澤浦彰治氏)から、生産者サイドのお話を伺います。

現状について学会員間で情報共有し、今後の産地との連携のあり方について、議論を深めていきたいと思っております。

敬具

記

日 時 2020年12月9日(水) 15:00 ~ (終了17:00予定)

会 場 JFセンター会議室(次頁 地図参照)  
東京都港区浜松町1-29-6 浜松町セントラルビル10階

参加費 無料 ※必ず事前に参加申込みをして下さい。

参加申込 次頁 申し込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。  
締め切り: 12月7日(月)まで

定 員 先着 30名

内 容 『ウィズコロナ時代のフードサービス業  
～外食産業と国内農業との連携の現状と課題』

(株)モスフードサービス

マーケティング本部 商品流通部長

伊東 清 氏

グリーンリーフ(株)/野菜くらぶ

代表取締役

澤浦 彰治 氏

(株)モスフードサービスでは、生鮮野菜のすべては国内の産地から調達しております。また、生産者の高齢化と後継者不足、耕作放棄地の増加、先進国で最低水準の食料自給率などを背景に、これらの課題を少しでも解決したいという思いから、2006年に(株)野菜くらぶと共同出資で(株)モスファームサングレイスを設立し、全国の店舗へ周年安定供給体制を目指しています。コロナ下での環境変化の中でも、産地との連携に取り組む同社の取組と生産者サイドのお話を伺いながら、今後の外食産業と国内農業との連携の在り方について、意見交換を行いたいと思っております。

問合せ先 日本フードサービス学会事務局 担当: 松崎、亀島、堀口  
TEL: 03-5403-1060  
E-mail: info-gakkai@jfgakkai.jp

以上

FAX：03-5403-1070  
日本フードサービス学会事務局 行き

締切：12月7日（月）

## 日本フードサービス学会 2020 年度第2回研究部会 参加申込書

参加者氏名	所属・役職

\* 申込書受理後、事務局からは特に返信は致しませんので、当日直接会場へお越し下さい。  
お申し込みが定員を超えた場合は、事務局からご連絡いたします。

☆ご連絡先

☒

ご所属（社名・大学名等）

---

ご担当者氏名

---

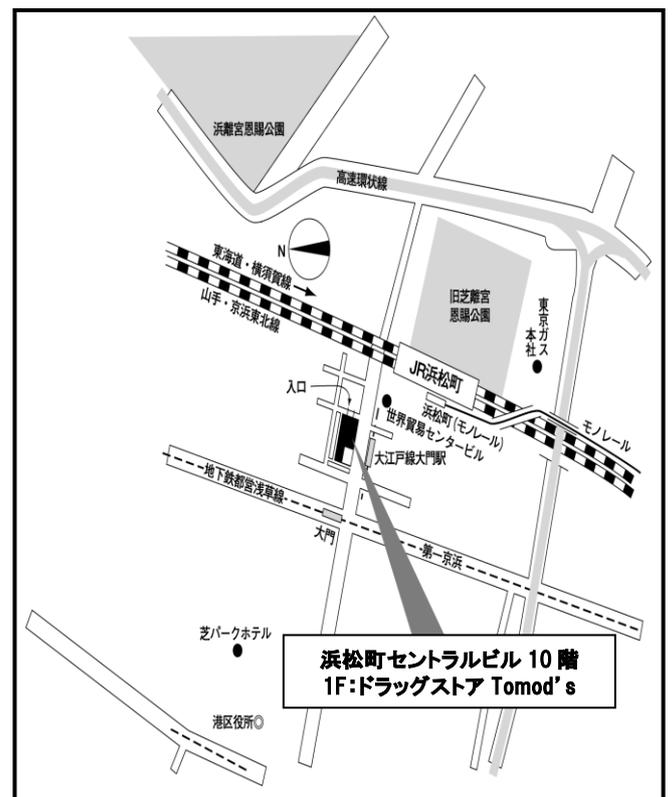
ご担当者役職

---

電話番号

---

日本フードサービス学会研究部会会場地



- JR「浜松町」駅北口より徒歩3分、都営浅草線「大門」駅より徒歩2分
- 都営大江戸線「大門」駅より徒歩1分